

革新的医療シーズ実用化研究事業 平成30年度事後評価対象課題

#	ARO	研究開発代表者所属機関	研究開発代表者名	研究開発課題名
臨床研究中核病院の機能を活用した若手研究者によるプロトコル作成研究				
1	東北大学病院	東北大学	梅澤 玲	放射線防護剤としてのニカラベンの実用化
2	大阪大学医学部附属病院	大阪大学	藤原 隆弘	化学療法により発熱性好中球減少症を発現した小児における、広域抗菌薬治療の中止もしくは狭域抗菌薬への変更を伴う投与レジメンの検討
3	国立がん研究センター中央病院	国立がん研究センター中央病院	谷岡 真樹	実用的な遺伝子発現比により選別されたトリプルネガティブ乳癌を対象とする抗アンドロゲン薬エンザルタミドの第Ⅱ相医師主導治験
4	慶應義塾大学病院	東京慈恵会医科大学	森野 常太郎	自己由来培養鼻腔粘膜上皮細胞シートの製造販売に向けた医師主導治験プロトコルの作成
5	大阪大学医学部附属病院	大阪大学	花井 達広	カスタムメイド骨切ガイドを用いた関節内変形治癒骨折に対する矯正骨切り術の安全性・有効性に関する臨床研究
6	京都大学医学部附属病院	国立病院機構宇多野病院	朴 貴瑛	パーキンソン病機能予後改善薬の開発～グレリン受容体刺激薬によるパーキンソン病のるい痩予防と機能予後改善の検証～
7	東京大学医学部附属病院	東京大学	田岡 和城	難治性眼内悪性リンパ腫に対する副作用を軽減させたBruton型チロシンキナーゼ阻害剤を用いた治療プロトコルの作成